

**新国立劇場ニュース**

報道関係者各位

(全2枚送付)

2021年8月18日

公益財団法人 新国立劇場運営財団

2021/2022 シーズンバレエ公演「ニューイヤー・バレエ」  
演目変更のお知らせ

新国立劇場 2021/2022 シーズンバレエ公演「ニューイヤー・バレエ」(2022年1月14日～16日上演予定)につきまして、新型コロナウイルス感染症に係る日本への入国制限等の状況に鑑み、上演演目のひとつである『夏の夜の夢』〈新制作〉の公演準備を万全の状態を進めることが困難と判断いたしました。そのため、『夏の夜の夢』に代わりまして、『ペンギン・カフェ』を上演いたします。

『ペンギン・カフェ』 振付：デヴィッド・ビントレー 音楽：サイモン・ジェフス

\* 『テーマとヴァリエーション』は予定通り上演いたします。

なお、『夏の夜の夢』につきましては、先々のシーズンでの上演を検討しております。

報道関係者各位におかれましては、一般の皆様への周知にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【一般の方からのお問い合わせ先】

電話でのお問い合わせ：新国立劇場ボックスオフィス TEL 03-5352-9999 (10:00～18:00)

メールでのお問い合わせ：[voice\\_g01@nntt.jac.go.jp](mailto:voice_g01@nntt.jac.go.jp)

【報道関係の皆様からのお問い合わせ先】

広報室長：松延

TEL：03-5352-5781 / FAX：03-5352-5709 / E-mail：[press@nntt.jac.go.jp](mailto:press@nntt.jac.go.jp)

舞踊広報：清水

TEL：03-5352-5735 / FAX：03-5352-5709 / E-mail：[shimizu\\_c4725@nntt.jac.go.jp](mailto:shimizu_c4725@nntt.jac.go.jp)

## 作品について

### 『ペンギン・カフェ』

振付：デヴィッド・ビントレー

音楽：サイモン・ジェフス

ビントレーの代表作のひとつで、とても軽妙洒脱な作品です。80年代に一大センセーションを巻き起こしたワールド・ミュージック・アンサンブル「ペンギン・カフェ・オーケストラ」の音楽に触発されて作られました。

ウェイト姿で登場するペンギンをはじめ、ねずみ、羊が次々に踊りだします。でもこの陽気なダンスを披露している動物は実はすでに絶滅あるいは絶滅危惧種ばかりなのです。楽しいなかにも、ちくりと現代を風刺する珠玉の傑作バレエです。

『ペンギン・カフェ』は、2021年1月の「ニューイヤー・バレエ」で上演予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により公演中止となり、無観客ライブ配信で2.8万人を超える方にご覧いただきました。今回、改めて舞台上演でお客様にお届けすることとなりました。



撮影：長谷川清徳